

2014

第 1 回

KYOEI LUMBER PRESENTS  
LECTURE MEETING

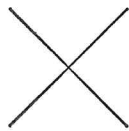
---

11.22

木造建築講演会

愛媛県美術館 講堂

中村好文



竹原義二

LECTURE MEETING OF WOODEN ARCHITECTURE  
AT  
EHIME ART MUSEUM

# 木造建築 講演会

竹原義二 × 中村好文

2014年11月22日(土)

上質な<空間>とは? 居心地の良い<場>とは?  
建築家 竹原義二・中村好文が、松山で建築を語る。  
木を語る。

ネットの発達で日本中、世界中で画一化するデザイン。地方の建築、居心地の良い、上質な<空間>とは? 空間を構成する素材としての木材の立ち位置。今、改めて愛媛の小さな材木屋が問いかける<地方・空間・木材>のテーマに、竹原義二・中村好文両氏が答え、更に我々に問いかけます。



竹原義二  
Yoshiji Takehara

1948年徳島県生まれ。建築家石井修氏に師事した後、1978年無有建築工房設立。2000～13年大阪市立大学大学院生活科学研究科教授。30余年の設計活動の中で、住宅を中心に180を超える作品を手掛け、住まいの設計を原点に人が生き活きと暮らす空間づくりを追求している。ヴォリュームと余白、ズレとスキマ、間合い、せめぎ合う寸法、不均質な空間、変わり続ける家族や環境……様々な思考を突き詰め、曖昧な日常の中に緊張感を取り戻す。しかし私はつきつめた思考の先に、完結しない建築を追い求めている。日本建築学会賞教育賞・村野藤吾賞など多数受賞。「無有」「竹原義二の住宅建築」「いきている長屋」など著書多数。

中村好文  
Yoshifumi Nakamura

1948年千葉県生まれ。幼年～少年時代は木登りに夢中、高校時代は棒高跳びに夢中になって過ごした末、武蔵野美術大学建築科に入学。以来40有余年、建築と家具に夢中になって現在に至る。住宅設計と家具デザインをライフワークと定めて仕事の両輪にしたのは良いが、その車輪をタテ並びにしたため、万年の自転車操業に苦しむ。40歳代よりライフワークのかたわら、教師稼業と文筆活動にも手を染める。1999年より日本大学生産工学部「居住空間デザインコース」教授。「住宅巡礼」「住宅読本」「普通の建築・普通の別荘」「小屋から家へ」「暮らしを旅する」など著書多数。



美術館に駐車場はありません。予めご了承下さい。

## 木造建築講演会 竹原義二 × 中村好文

2014年11月22日(土)  
14:00(開場) 14:30～  
愛媛県美術館 講堂

会費：1,000円  
(学生：500円)  
懇親会会費：別途

14:00 開場  
14:30-15:20 中村好文  
15:30-16:20 竹原義二  
16:30-17:30 対談  
—  
18:30-20:00 懇親会

氏名・勤務先・電話番号・  
メールアドレスを添えて、  
otoiwase@kyoei-lumber.co.jp  
までお申し込みください。  
定員120名先着順

  
**株式会社 共栄木材**  
KYOEI LUMBER INC

1948年創業。日本で初めて焼杉の工場生産開始。国産材のみならず<デザインと環境>をテーマに、ここにしかない木材を提供しています。

〒799-3124  
愛媛県伊予市三秋 1130-1  
tel : 089-983-5733  
fax : 089-983-5734

愛媛県美術館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内  
tel : 089-932-0010 fax : 089-932-0511